

# 紙ふうせん

KAMIFUSEN No.97

成田市立図書館だより 第97号

2024(令和6)年3月31日発行

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

<https://www.library.city.narita.lg.jp>

☎ 0476-27-4646 (自動応答)

0476-27-2000 (直通)

FAX 0476-27-4641

祝



音訳グループ「コスモスの会」が、障がい者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う団体として、令和5年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受けました。

(紙面紹介)

- ・音訳グループ「コスモスの会」を紹介します
- ・市史講座「下総御料牧場遺産を巡って  
－明治・大正期に在籍した場員・関係者の足跡とともに－」
- ・図書館講座「文豪ヲ知ルーアニメやゲームに登場する文豪たち」
- ・図書館講座「大丈夫？ネットで見つけたその情報－医療情報の探し方－」

## 音訳グループ「コスモスの会」をご紹介します♪



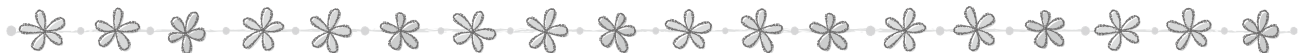
「コスモスの会」は、成田市立図書館で1987（昭和62）年に開催された婦人ボランティア養成講座を受講された方によって1988（昭和63）年に結成されました。

その後の「朗読奉仕者養成講座」修了生も加わり、音訳の活動を35年間続けているグループです。

現在の会員は6名で、成田市立図書館の依頼により録音図書の製作を行うほか、身近な話題や新刊図書の案内等の情報発信を行う自主製作DAISY図書「コスモス通信」を定期的に発行しています。

録音図書は、本の文章のみならず、表紙のイラストや本文中の写真・グラフ等の説明も含め、耳で聴いて読書できるように音訳したものです。1冊の製作には数か月から数年の時間がかかり、専門的な知識や技術が求められる大変な作業ですが、「コスモスの会」の皆さんは開館当初から図書館の障がい者サービスを支えてくださっています。

また、同会に所属する音訳協力者1名が、公益財団法人鉄道弘済会が主催する第53回「朗読録音奉仕者感謝行事」において朗読録音の関東甲信越地区表彰を受けました。



図書館では、身体等に障がいがあり図書館の利用が困難な方も図書館資料をご利用いただけるように、様々なサービス、機器、設備をご用意しています。

### ●からだの不自由な方

ご自宅まで図書館資料をお届けする宅配サービスがあります。

### ●聴覚に障がいのある方

手話または筆談、電子メールで質問にお応えします。

### ●視覚等に障がいのある方

録音図書や大活字本、拡大鏡をご用意してあります。

対面朗読もおこなっています。

宅配サービス及び録音図書のご利用は、事前に登録が必要です。

詳しくは、図書館本館（TEL：0476-27-2000）へお問い合わせください。

## 市史講座

## 「下総御料牧場遺産を巡って

—明治・大正期に在籍した場員・関係者の足跡とともに—

講師：山本佳典氏（日本牧羊史研究家） 2023.11.5（日）

今回の市史講座では、近代の牧羊史研究に取り組まれている山本先生を講師にお迎えして、今も現地に残る下総御料牧場遺産について、ご講演いただきました（以下、主に講演の内容です）。

明治21年に宮内省（現・宮内庁）が創設した下総御料牧場は、日本の畜産・酪農業のパイオニアとして、遠山地区の三里塚を中心とする一帯に広がっていました。その中でも三里塚記念公園内にある「貴賓館」は、牧場遺産の象徴的な存在でしょう。また、同公園内の「トチノキの並木」もやはり明治22年以降に植樹され、現在のような大きな木々に育っていきました。

また、三里塚御料牧場記念館の入口前左脇には、「明治天皇御野立所」という碑が据えられています。これは元々「駒之頭区」に建てられたもので、空港建設に伴い、現在の場所に移設されたものと思われます。この碑の経緯をたどると、明治15年6月7日、明治天皇が下総種畜場へ行幸され、「駒之頭区」（字駒之頭前）で西洋式農機による開墾作業の様子を天覧しました。その場所に翌年、行幸記念の桜が植えられ、「御幸桜」と呼ばれて大切にされていました。御料地払下げ後の大正14年7月までには、桜の下に「明治天皇御野立所」の碑が建立され、一帯の畑は「御幸畑」と呼ばれていたようです。

もう一つ、牧場用地外の遺産であり知られていないのが、明治～大正期の牧場を支えた技官・辻正章の顕彰碑です。辻は、現場責任者として御料牧場の基礎固めに尽力し、半生をかけて蓄積してきた畜産の知識を書籍にまとめて出版するなど、日本の畜産界に大きく貢献しました。多くの人々から慕われ、退職後には遠山村小菅に1町歩弱の土地の寄贈を受け、そこに功績を称える顕彰碑が建てられたのです。碑は現在も変わらず同じ場所にあって牧場の歴史を伝えてくれています、とのお話でした。



講演の様子



会 場 成田市立図書館本館2階展示コーナー  
写真：「三里塚の櫻」絵葉書より

本館2階展示コーナーのポスター



## 図書館講座「文豪ヲ知ルーアニメやゲームに登場する文豪たちー」

講師：榎本秋氏（作家、文芸評論家）

2023.8.6（日）

作家や文芸評論家として活躍している榎本秋氏をお迎えし、学生向けの図書館講座「文豪ヲ知ルーアニメやゲームに登場する文豪たちー」を開催しました。文豪がモデルのキャラクターが活躍するアニメやゲームをテーマに千葉県ゆかりの文豪について学びました。



講義では、国木田独步、芥川龍之介、太宰治の3名を取り上げ、それぞれの代表作や時代背景などを中心に、その人物像にせまりました。ワークショップでは、グループごとに好きな文豪にキャッチフレーズをつけ、発表を行いました。

参加者からは、「文豪を身近に感じることができた」「グループでの話し合いがとても楽しかった」といった感想をいただき、文学への関心を深めることができました。

また、市立中台中学校と県立成田西陵高等学校の生徒による出張展示を行い、文豪や作品を紹介したポップなどを展示しました。生徒一人一人の個性あふれる展示に、参加した方々も注目している様子でした。

## 図書館講座「大丈夫？ネットで見つけたその情報ー医療情報の探し方ー」

講師：佐藤正恵氏（千葉県済生会習志野病院図書室司書）

2023.11.19（日）

千葉県済生会習志野病院医学図書室・患者図書室で司書を務める佐藤正恵氏をお迎えし、図書館講座「大丈夫？ネットで見つけたその情報ー医療情報の探し方ー」を開催しました。



本講座では、日本医学図書館協会認定ヘルスサイエンス情報専門員等の資格を持つ講師から、病院のかかり方や健康に関する情報の検索方法等について解説がありました。

講座の最後には、実際に手持ちのスマートフォン等で検索を行う実習もあり、参加者からは「現代の医療システムやニセ情報の見分け方がよく分かった」等の感想をいただきました。

講座終了後には、希望者に図書館司書が館内の医療情報コーナーを案内しながら、図書館資料の活用について説明しました。講師も随伴され、参加者の質問について答えていただきました。

## 編集後記

2024年は、成田市制施行70周年であり、成田市立図書館開館40周年の節目となる年です。図書館でも、記念事業として様々なイベント・講座を実施する予定です。広報なりた、図書館ホームページ、館内ポスター等でご案内いたしますので、ご興味のある事業へ、ぜひご参加ください。

成田市立図書館だより	No.97
発行	成田市
編集	成田市立図書館
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3	
	☎ 0476(27)2000
発行日	2024.03.31
登録番号	成教図 23-056



リサイクル適性<sup>®</sup>

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。